



7月下旬から、一步外に出ると強い陽ざしにめまいがしそうな酷暑が続き、また感染者数も毎日のように記録を更新する中、健康管理が気になる日々が続いていますが、夏休みのれいんぼーは笑い声にあふれ、みんながのびのびと過ごしています。

れいんぼーで初めての夏休みを過ごす子も、「はじまりの会」や「しずかな時間」にスムーズに移行しており、また、学期中は下校時刻が遅く、デイの利用が難しい子が夏休みに久しぶりに参加したり、固定曜日と違う日に参加して新しいお友達ができるなど、ふだん関わりの少ない子との交



流や、いつもと違った遊び方を楽しんでいます。

夏休みは通常のプログラム活動や公園あそびに加えて、「実験」や「お楽しみ会」などの特別メニューも用意しています。夏の思い出が彩り豊かになるよう、楽しく過ごせるようご支援したいと考えています。



また7月には、保護者向けの「子どものほめ方・叱り方」、支援者向けの「読み書き障害支援」についての研修に職員が参加し、スキルアップに努めました。

今号では7月の活動の様子をお届けします。ぜひお楽しみください。

7月のお誕生日会



7月27日(水)に、7月生まれの3名のお誕生日会を開催しました。夏休みに入って初めての誕生日会は、時間に追われることなく、楽しくおだやかな会となりました。

今年度から誕生日のおやつは好きなものを選ぶようにしていますが、一番の人気はいちごのショートケーキとチョコレートケーキで、誕生日会

にはやっぱりケーキが食べたい！という子が多いようです。

お誕生日会のゲームは、動物やゲームのキャラクターのものまねや、手押し車など、好きな動きでゴールまで進み、おみくじを引く、という「ゴールでおみくじ」で遊びました。また、7月生まれでお誕生日会に参加できなかった子は、別の日にミニ誕生日会でみんなにお祝いしてもらいました。

公園あそびにでかけました



7月28日(木)は、公園あそびに出かけました。熱中症警戒アラートは発令していなかったものの暑さが厳しく、遊具は触ると熱く感じるほどで、ほんの少し遊んだだけで、みんな日陰に避難することになりました。それでも外の空気を吸い、青い空を眺めて身体を動かすと、大人も子どももリフレッシュできました。れいんぼーに戻って頂いたお弁当が、とてもおいしく感じました。



7月の活動プログラムより

7月の**工作プログラム**は、ふくらませた水風船に絵具をつけてスタンプするように着色する「バルーンペインティング」で木製の写真立てを着色し、貝殻をグルーガンで取り付けて夏らしく仕上げた**カラフルフォトフレーム**を作りました。水風船のスタンプがグラデーションを作り、おしゃれなフォトフレームに仕上がりました。

料理プログラムでは、夏らしく手作りアイスクリームに挑戦しました。材料を入れた袋を、氷と塩を入れた袋に入れて、しっかり振りまわしました。手が冷たくなるので、タオルを巻いて保護し、根気よく振ると徐々に固まり、自分だけのアイスクリームができあがりました。力を入れて振り過ぎて内袋が破れ、塩が混じってしょっぱくなる失敗もありましたが、最後はみんなでおいしく頂きました。

英語プログラムでは、「Who am I? (私はだれ?)」というフレーズを使い、「赤い」「丸い」などのヒントを英語で言いながら答えを当てる英語あそびをしました。Who や I という単語の意味、色や形を意味する単語を、楽しいクイズを通じて知りました。

音楽プログラムは、**チェツェッコリ**のダンスをみんなで楽しみました。最初はゆっくりと練習し、少しずつスピードを上げて音楽に合わせて楽しくダンスしました。身体をぐっと反らしたり、お友達と肩を寄せ合ったりと、躍動感たっぷりにダンスを楽しみました。

運動プログラム・ゲーム大会では、**くもの巣くぐり**や**クッションオンザヘッド**、**公園あそび**など、身体を育てることを主眼にしたメニューと、**ミニカーカーリング**や**れいんぼーグランプリ**、**カードゲーム大会**など、ゲーム性を楽しつつ、交流や譲り合いの機会を持つメニューを織り交ぜて実施しました。

自由あそびでは、夏休みに入り、持ち込みのおもちゃやぬいぐるみで交流したり、家で作った工作をお友達や先生に見せてくれるなど、放課後とは異なる遊び方も楽しんでいます。所内にも新しい書籍やカードゲームを導入しました。UV レジンでビーズが動くシャカシャカ作りをしたり、ゲームのキャラクターを印刷して色を塗るなど、それぞれが新しいことをたくさん経験しています。

